

地方創生臨時交付金に係る事業実施結果報告
 (各交付対象事業の重要業績評価指標 (KPI) の実績値等)

No	① 交付対象事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額			④ 本事業終了後における実績				⑤ 外部有識者からの評価	
			内交付金充当額 単位:円	R6繰越額 単位:円	令和5年3月		KPI	KPIに対する実績	事業の評価	外部有識者からの意見	
					事業効果	事業実施内容					
1	低所得世帯特別給付金支給事業【低所得世帯給付金】	コロナ臨時交付金	50,160,000	50,160,000	0	新型コロナウイルス感染症及び物価高騰により、影響を受けている低所得世帯(非課税世帯)に対して給付金を支給した。	左記事業を実施するため、新型コロナウイルス感染症及び物価高騰に対する支援として、低所得世帯に対し、給付金を支給 【50,160,000円】 ・給付金 住民税非課税世帯数:1,672世帯×30千円=50,160千円	対象者全員へ給付(給付率100%)	対象世帯(1,672世帯)に対して100%給付金を給付することができた。	11事業のうち、繰越1事業を除く、10事業に対してKPIに対する実績・実施時期等について、詳細に審議した結果、一部事業については支給時期が若干遅れたものの、全事業において当初の目標が認められたため、非常に効果的であったと評価する。	
2	低所得世帯特別給付金支給事業【事務費】	コロナ臨時交付金	3,841,190	3,839,000	0	新型コロナウイルス感染症及び物価高騰により、影響を受けている低所得世帯(非課税世帯)の支援にあたって必要な事務費として支出した。	左記事業を実施するため、新型コロナウイルス感染症及び物価高騰に対する支援として、必要な事務費を支出 【3,841,190円】 ・役務費(350,840円) ・送料 郵便料 158,689円 データ伝送手数料 192,151円 委託料(2,979,781円) 書類作成、コールセンター運営、受付業務、PCセットアップ作業、給付対象者世帯抽出作業等委託 ・賃借料(510,569円) PC、コピー機賃借料等	対象者全員へ給付するための事業費(給付率100%)	対象世帯(1,672世帯)に対して100%給付金を給付するための事務費として支出することができた。		
3	子育て世帯生活応援給付金事業	コロナ臨時交付金	16,730,689	14,732,000	0	新型コロナウイルス感染症及び物価高騰により、影響を受けている子育て世帯に対して給付金を支給した。	左記事業を実施するため、新型コロナウイルス感染症及び物価高騰に対する支援として、18歳以下の子どもを持つすべての子育て世帯と19歳から22歳までの子どもを養育する世帯に対し給付金を支給 【16,730,689円】 ・給付金 10,000円×1,659人=16,590,000円 ・消耗品費 1,975円 ・印刷製本費 52,800円 ・郵送料 79,564円 ・データ伝送手数料 6,350円	対象者全員へ給付(給付率100%)	対象の18歳以下の子どもを持つ子育て世帯(854世帯1,503人)と申請のあった19歳から22歳までの子どもを養育(扶養)している子育て世帯(申請139件156人)に100%給付金を給付することができた。		
4	飼料価格高騰対策事業	コロナ臨時交付金	26,915,903	24,344,000	0	新型コロナウイルス感染症及び物価高騰により、飼料高騰等による影響を受けた畜産農家の負担軽減を図るため補助金を支給した。	左記事業を実施するため、新型コロナウイルス感染症及び物価高騰に対する支援として、飼料高騰等による影響を受けた畜産農家の負担軽減を図るため補助金を支給 【26,915,903円】 ・支援金(26,906,900円)1戸当たり上限額200万円 乳用牛10,000円・交付実績頭数1,909頭 ・交付額12,340,000円【上限額対象3戸】 肉用牛5,540円・交付実績頭数943頭 ・交付額4,188,300円【上限額対象3戸】 肥育豚440円・交付実績頭数48,298頭 ・交付額5,938,200円【上限額対象2戸】 採卵鶏60円・交付実績羽数1,551,792羽 ・交付額4,440,400円【上限額対象2戸】 肉用鶏50円・交付実績羽数0羽・交付額0円 郵送料5,763円 データ伝送手数料3,240円	対象者全員へ給付(給付率100%)	廃業、交付金不要の申し出があったものを除き対象者全員へ支給した。		
5	多古町応援プレミアム商品券発行事業	コロナ臨時交付金	15,535,500	13,535,000	0	プレミアム商品券を発行することで、新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等により影響を受けた町内業者及び町民の負担軽減を図った。	左記事業を実施するため、町商工会で発行したプレミアム商品券(30%上乗せ)及び経費 【15,535,000円】 ・プレミアム分 14,935,000円 ※1冊13,000円分の商品券を10,000円で5,000部販売 ・事務費 600,000円	プレミアム商品券100%完売を目指す。	プレミアム商品券100%完売した。		
6	教育環境整備事業	コロナ臨時交付金	2,596,000	1,012,000	0	新型コロナウイルス感染症対応を図るため、換気及び衛生の徹底をするため、多古中学校での教育環境の整備を行い感染拡大防止につなげた。	左記事業を実施するための経費 【2,596,000円】 ・空調機器1カ所 2,360,000円×1.1=2,596,000円	学校のクラスター感染者0を目指す。	学校のクラスター感染者は0であった。		
7	低所得世帯特別給付金追加支給事業【物価高騰対策給付金】	重点支援臨時交付金	114,288,166	104,835,000	0	物価高が続く中で低所得世帯(住民税非課税世帯)への支援を行うことで、低所得世帯に対して給付金及び事務費を支給した。	左記事業に対する支援として、低所得世帯(住民税非課税世帯)に対し、給付金の支給及び事務費を支出 【114,288,166円】 ・給付金(110,670,000円) ・住民税非課税世帯数:1,581世帯×70千円 =110,670,000円 事務費(3,618,166円) ・委託料 2,343,825円 ・消耗品 673,860円 ・賃借、使用料 105,825円 ・郵送料 313,943円 ・データ伝送手数料 180,713円 R6 9,453,000円国より入金有	対象世帯に対して令和6年1月までに支給を開始する。	対象世帯に対し、令和6年1月までに支給を開始することができた。		
8	低所得世帯特別給付金支給事業【物価高騰対策給付金】	重点支援臨時交付金	34,404,365	30,667,000	3,737,000	物価高が続く中で低所得世帯(住民税均等割世帯)への支援を行うことで、低所得世帯に対して給付金及び事務費を支給した。	左記事業に対する支援として、低所得世帯(住民税均等割世帯)に対し、給付金を支給及び事務費を支出 【30,667,365円】 給付金(29,380,000円) ・308世帯×20千円=6,160,000円 ・284世帯×80千円=22,720,000円 ・5世帯×100千円=500,000円 事務費(1,287,365円) ・委託料 1,154,761円 ・賃借、使用料 65,589円 ・郵送料 19,578円 ・データ伝送手数料 47,437円 ※令和6年度繰越額 3,737,000円	対象世帯に対して令和6年2月までに支給を開始する。	低所得世帯への給付事業が複数に及んだことで、対象世帯に対する支給開始が、令和6年3月となってしまった。		
9	低所得者世帯子ども加算給付金支給事業【物価高騰対策給付金】	重点支援臨時交付金	9,386,000	5,250,000	4,136,000	物価高が続く中で低所得世帯(住民税非課税及び均等割世帯)への子ども加算の給付金を支出した。	左記事業に対する支援として、低所得世帯(住民税非課税及び均等割世帯)への子ども加算の給付金を支出 【5,250,000円】 ・給付金 50千円×105人=5,250,000円 ※令和6年度繰越額 4,136,000円	対象世帯に対して令和6年2月までに支給を開始する。	低所得世帯への給付事業が複数に及んだことで、対象世帯に対する支給開始が、令和6年3月となってしまった。		
10	子育て世帯生活応援給付金事業②	重点支援臨時交付金	33,279,229	32,172,000	0	物価高騰により、影響を受けている子育て世帯に対して給付金を支給した。	左記事業を実施するため、物価高騰に対する支援として、18歳以下の子どもを持つすべての子育て世帯と19歳から22歳までの子どもを養育する世帯に対し給付金を支給 【33,279,229円】 ・給付金 20千円×1,655人=33,100,000円 ・郵送料 64,839円 ・データ伝送手数料 114,390円	対象者全員へ給付(給付率100%)	対象の18歳以下の子どもを持つ子育て世帯(839世帯1,500人)と申請のあった19歳から22歳までの子どもを養育(扶養)している子育て世帯(申請138件155人)に100%給付金を給付することができた。		
11	R6 多古町応援プレミアム商品券発行事業	重点支援臨時交付金	15,600,000	-	7,000,000	令和6年度 繰越事業					
合計金額			322,737,042	280,546,000	14,873,000						

※⑤事業の評価について
 「非常に効果的であった」…KPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
 「相当程度効果があった」…目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
 「効果があった」…目標値を上回ることはなかったものの事業開始前に比べて改善したとみなせる場合
 「効果がなかった」…実績値が事業開始前の数値より悪化したとみなせる場合